



2019年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役会長 CEO 車谷 暢昭
(コード番号：6502 東、名)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
石山 一可
Tel 03-3457-2100

構造改革に伴う早期退職優遇制度の実施結果及び東芝デバイス&ストレージ株式会社
における早期退職優遇制度の実施について

2018年11月8日付「構造改革に伴う早期退職優遇制度の実施について」にて公表いたしました当社グループにおける早期退職優遇制度の実施結果につきまして下記のとおりお知らせいたします。

なお、本日、東芝デバイス&ストレージ株式会社（以下、「TDSC」）におけるシステムLSI事業の構造改革の一環として早期退職優遇制度の実施についても決定しておりますのであわせてお知らせします。

記

1. 早期退職優遇制度の概要（2018年11月8日付公表）

- (1) 対象部門： 当社、東芝エネルギーシステムズ株式会社（ESS）、東芝デジタルソリューションズ株式会社（TDSL）並びにその傘下の一部子会社
- (2) 対象者： 上記在籍者のうち対象部門毎に定める年齢等の条件を満たす者
- (3) 募集人員： 約1,060人（当社約200人、ESS約800人、TDSL約60人）
- (4) 募集期間： 2019年3月末まで
- (5) 退職日： 2019年3月31日
- (6) 優遇措置： 通常の退職金に特別加算金を加算して支給し、希望者に対し、再就職支援を行う。

2. 実施結果

応募人員数 823人（当社339人、ESS427人、TDSL57人）

* 募集人員数約1,060人に対して応募人員数が823人になっていますが、ESSについては、早期退職優遇制度のほか当社グループ外への人材配置等も行っています。ESSでは、今後も当社グループ内外への人材配置を計画しており、これを含めると概ね当初計画に達する見込みであり、当社グループ全体としても当初の計画数に達する見込みです。

3. 今後の見通し

早期退職優遇制度実施に伴い発生する費用は 80 億円であり、本日付で公表しています 2018 年度の通期連結決算に織込み済です。

4. TDSC における早期退職優遇制度の概要

当社は、2018 年 11 月 8 日に「東芝 Next プラン」を公表しましたが、その後の市況悪化の加速などを踏まえ、売上、事業規模に見合った人員体制の構築による更なる事業運営体制の強化を目的として TDSC において事業構造改革を実施することを決定し、この一環としてシステムデバイス事業部、共通スタッフ、営業部門、及びこれら部門の一部子会社に在籍する者について早期退職優遇制度を適用することとしました。2019 年 9 月末までの退職を前提として、準備が整い次第、順次募集を開始し、早期退職の場合の優遇措置として通常の退職金に特別退職金を加算して支給し、希望者に対し、再就職支援を行うこととしています。TDSC では早期退職優遇制度等により約 350 人の人員対策を計画しております。これに伴い発生する費用は約 64 億円と見込んでおり、本日付で公表いたしました 2019 年度当社連結業績見通しに織込み済です。なお、TDSC の事業構造改革は、事業環境の変化を踏まえ、現時点で把握可能な情報に基づいて検討の上、決定したものであり、今後の更なる状況変化や応募状況等に伴い、発生費用を含め上記内容に変更が入る可能性があります。

TDSC の概要

- (1) 名称 : 東芝デバイス&ストレージ株式会社 (TDSC)
- (2) 所在地 : 東京都港区芝浦一丁目 1 番 1 号
- (3) 代表者 : 代表取締役社長 福地 浩志
- (4) 事業内容 : ディスクリット半導体、システム LSI、HDD 及び関連製品の
開発・製造・販売事業及びその関連事業
- (5) 資本金 : 100 億円

以上